

ての現状と課題を伺う。
 ①災害対策本部設置の判断をどう行つか。
 ②災害対策物資貯蔵状況と訓練計画について。
 ③避難などの周知体制が不十分では。要支援者への対策をどう行つか。
 ④町内会での訓練等の実施と、自主防災体制をどう構築するか。

高薄町長

①気象庁の警報や速報、担当者による町内巡視等を行い、総合的な災害対策が急務であると判断した場合に設置する。
 ②今年度、予算を確保しており、物資等の備蓄を行うとともに、訓練計画の実施に向けて努力する。
 ③防災行政無線及び防災メールなどで伝達している。要支援者等に、どう周知したらよいか個別に調査する。
 ④防災のガイドマップを全戸に配布し、町内会単位による会議や防災訓練をしていかなければならないと考えている。

審議会の現状と課題

北村光明 議員

「町民憲章」「まちづくりに基本条例」に基づく町政執行に、各種審議会委員の意見が反映されていないとの話もある。各種審議会の現状と課題について伺う。

①委員選任の現状と課題。
 ②議員は審議会の委員等を自粛しているが、傍聴者になることも望ましくないのか。
 ③町民による協働のまちづくり等、住民活動が低調だと感じるが見解は。

高薄町長

①可能な限り重複は避け、幅広い選任に努めている。女性の登用率は30%以上を目標としている。
 ②制限するものではないが、議員が傍聴していること緊張して発言しにくいとの声もあり、配慮をお願いしたい。

人事評価制度

北村光明 議員

人事評価制度の現状と今後の計画について伺う。

①現在の人事評価はどのように行っているか。
 ②能力や実績評価するための「人事評価システム」の導入計画について。
 ③管理職の定年退職後の後継者育成はどのように行っているか。

高薄町長

①現在人事評価は行っていない。制度としてやらなければならないので、現在はその構築に向けて準備を進めている。
 ②人事評価検討委員会を設置し、チェックシートの様式やマニュアルの作成を進めている。制度概要が固まったら説明会や研修会を開催する。
 ③昇格にあたっては理事者からその者にしっかり教育指導する考えている。

国際交流の推進

北村光明 議員

米国ミシガン州チエール市との姉妹都市提携などで交流を拡大しては。人口減少対策としても国際交流事業が求められていると思う。国際交流協会等への助成や高校生の交換留学なども含め、幅広い年齢層の交流をすべきと考えるがいかがか。

高薄町長

国際交流事業には、できる限りの支援はするが、姉妹都市提携は財政的に難しい。機運が高まり、「外国との交流をすべき」との町民の声がたくさんあるならば民間交流を軸に検討していきたい。

人口減少対策

中島里司 議員

行政に長く関わっている町長として今こそ強いリーダーシップを発揮し、人口減少対策に取り組んでいただきたい。その決意を伺う。

また、教育委員会は、人口減少対策の一つとして清水高校の四間口維持について議論されたことがあるのか伺う。

高薄町長

働く場の充実、定住促進、観光をどうするか、新たな産物の付加価値をどのように高めていくか、人材交流も含め、活力を留めるのではなく、循環させるにはどうしたらいいかを考えて進める。
 三澤教育委員長
 高校から情報を日常的にいただいております、道教委の公立高等学校配置計画の動向など、その時々で教育委員会協議会を通じて情報の共有や意見交流を行っている。

閉会中の委員会活動

総務文教常任委員会

- ・学校給食における危機管理について
- ・まちづくり基本条例の町民意見提出制度について
- ・その他所管に関する事項について

産業厚生常任委員会

- ・ケア付き高齢者住宅について
- ・その他所管に関する事項について

議会運営委員会

- ・議会の運営とその諸規定について
- ・議長の諮問に関する事項について